

「孤独に寄り添う相談」

～やり場のない淋しさを抱える人にどう寄り添えているか～

【共催】 民間相談機関連絡協議会 東京ボランティア・市民活動センター

昨今「無縁社会」という言葉が世間に浸透し、「孤独」な人々の存在が浮き彫りになってきています。そうした淋しさを抱える人々の相談は多様化しつつあります。そこで今回の民間相談機関連絡協議会相談員研修会では、孤独や孤立を抱えた方への相談のあり方をテーマに開催します。

当日は、パネリストに東京社会福祉士会 安心電話、NPO法人国際ビブレンダーズ 東京自殺防止センター、社会的包摂サポートセンターを、コーディネーターには松田知恵さんをお迎えし、孤独や孤立を抱えた方が何を求めているのか、どのようなことを語られるのか、支援者として相談にどのように寄り添っているのかについてお話を伺いながら学び、考えます。



©ふわふわ。り

【パネリスト】

南 光保さん

(東京社会福祉士会 安心電話)

村 明子さん

(NPO法人 国際ビブレンダーズ 東京自殺防止センター)

広瀬 麻弥さん

(社会的包摂サポートセンター)

【コーディネーター】

松田 知恵さん

【定員】

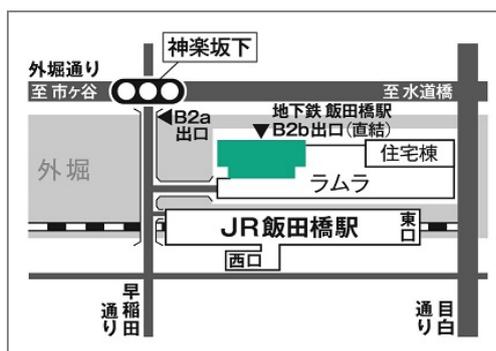
30名

2018年 **11** 月 **5** 日 (月) 14:00～17:00 (受付開始 13:30～)

- 【対象】：①民間相談機関連絡協議会 会員
②区市町村社会福祉協議会、
ボランティア・市民活動センターのスタッフ
③公的相談機関スタッフ
(福祉事務所・保健所・保健福祉センター等)
④民間相談機関・団体のスタッフ
⑤その他、相談事業(活動)を行う者

【参加費】：会員 2000円
一般(非会員) 2500円

【会場】東京ボランティア・市民活動センター AB会議室
〒162-0823 新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 10階



JR総武線「飯田橋駅」
西口より徒歩3分

地下鉄
・有楽町線・東西線
・南北線・大江戸線
「飯田橋駅」B2b出口直結

《開催趣旨》

都内の相談機関・団体では、混沌とした社会状況を背景に、複雑かつ多様な相談が寄せられています。そうした中で、相談者のニーズを受けとめながら、問題解決に向けて相互に連携を図っていくことが求められています。

一方、市民としての感性や当事者としての経験等を生かしながら、NPO 法人や市民活動団体による相談機関・団体が、専門的かつ多様な相談援助活動を通して、課題解決をめざし相談者を総合的にサポートする動きも出てきています。

そこで、相談援助活動に取り組む関係者が集まり、多様なニーズに応えるための相談援助活動のあり方や相互の連携・協力の方向性、また相談援助技術の質の向上など、相談機関・団体の今日的あり方を探る目的により、本協議会を開催します。

《当日の予定》

- 13:30～ 受付開始
- 14:00～14:20 開会のあいさつ
- 14:20～15:20 シンポジウム・ゲスト講演
- 15:20～15:30 休憩
- 15:30～17:00 ディスカッション・質疑応答
- 17:00 閉会のあいさつ

《主催団体について》

■民間相談機関連絡協議会

都内で相談活動を行なっている民間相談機関・団体によって1997（平成9）年に設立されました。70を超える民間相談機関・団体が相互の連携を深めながら、ネットワークを図りつつ、研修事業等を実施しています。

■東京ボランティア・市民活動センター

東京を中心に、ボランティアや NPO/NGO など市民による主体的で営利を目的としない活動（市民活動）を推進・支援することを目的に1981（昭和56）年に設立されました。ボランティア・市民活動についての相談や情報提供、NPO 向けの研修事業等に取組んでいます。

参加申込書

〔団体名〕 _____ 〔住所〕 _____

〔TEL〕 _____ 〔担当者名〕 _____

* 民間相談機関連絡協議会の入会の有無 ○をお付けください。

A 会員 B 非会員 ⇒ A 今後入会については検討する I 入会については未定

〔参加者〕

NO	お名前	職名	備考
1			
2			
3			
4			
5			

【お申込み・問合せ】下記へ FAX またはメールでお願いいたします。

民間相談機関連絡協議会 宛て

〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 東京ボランティア・市民活動センター メールボックス 60番

FAX 03-3235-0050 メール info@minsouren.org URL http://www.minsouren.org/

*** 定員になり次第締め切ります ***